



## 社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

# 金統一の









# 大賑わいの学童クラブ!本年度は59名でのスタート

## 主な内容

○九戸村地域福祉活動計画	P2~3
○令和元年度事業計画及び収支予算	P4~5
○あんしんネット	P5
○福祉協力校事業活動紹介	P6~7
○ボランティアのひろば	Р 8
○寄附報告・災害義援金報告と募集	Р
○インフォメーション	·· P10

## 九戸村地域福祉活動計画を策定いたしました

### 地域福祉活動計画の概要

#### 1. 計画策定の背景と主旨

近年、急速に進む少子高齢化や核家族化などの社会構造の変化等により、個人の価値観やライフスタイルが多様化・複雑化しています。

国では、ニッポン1億総活躍プランで「地域共生社会」を実現するとし、住民に身近な圏域及び市町村で「我が事・丸ごと」で相談を受けとめる包括的な相談支援体制を構築することとしており、平成29年度からは「地域力強化推進事業」が推進されており、それと併せて介護保険法をはじめとして関連する各福祉法の改正も行われております。

このような中、行政はもとより、地域住民や地域の専門機関、事業者など地域に係るすべての人が連携して、 支援が必要な人を支える仕組みづくりが重要となっております。

九戸村社会福祉協議会では、九戸村の地域福祉を推進していくため、行政等の関係機関、民生委員・児 童委員、ボランティア団体、福祉事業者、各福祉団体、町内会等の参加・協力を得るとともに、これら関係 者等と連携をしながら福祉活動を展開してきました。

これらの実践を踏まえ、「地域福祉活動計画」の策定に取り組み、多様な福祉活動や福祉サービスの推進を図ることが、地域福祉推進の中核的団体としての大きな使命となっております。

以上のことから、村民・民間の立場で地域福祉活動をどのように進めていくかを明らかにし、又村で策定している「九戸村地域福祉計画」を受け、行政と村民が役割を分担しながら共に地域福祉活動を展開するため、「九戸村地域福祉活動計画」を策定することといたしました。

#### ◎地域共生社会

地域住民や関係団体などが主体となって、新たな地域のつながりを創っていこうとするものです。

#### ◎ 「我が事」「丸ごと」

地域で起きているさまざまな問題を他人事ではなく、「我が事」としてとらえ、分野別の相談を全体として「丸ごと」受け止め、様々な内容を含んだ相談について、何かできないかという意識をもつ考え方です。

#### 2. 計画の位置づけ(村が作成する九戸村地域福祉計画との関係性)

「九戸村地域福祉計画」は、社会福祉法第107条に定める市町村地域福祉計画(地域福祉の推進に関する事項を一体的に定める計画)として位置づけられ、地域福祉の推進を図るための理念や仕組みをつくる計画です。

「地域福祉活動計画」は九戸村社会福祉協議会が策定する福祉活動を実行するための行動計画(民間計画)です。九戸村と九戸村社会福祉協議会は、連携・協働して地域の課題を把握し、解決していかなければならず、二つの計画の整合性を図ることが重要です。計画としては別々なものですが、九戸村における地域福祉を推進するという目的は同じです。

これら2つの計画を、共通の目的に向かって融合させながら、九戸村における地域福祉を進めていくことができるよう、九戸村と九戸村社会福祉協議会が互いに連携して計画を策定していくことが必要です。

#### ◎協 働

住民活動主体を原則とした各種関係機関・団体・住民等の役割分担により計画的に活動を進める場合に用いる。

#### 3. 計画の期間

この計画は、平成31年度を初年度とし、平成35年を最終年度とする5年間の計画とし、関係法令・制度の 改正や社会情勢の変化などによる影響をはじめ、地域における新たな問題、ニーズなどが生じた場合は、そ うした状況に対応した取り組みができるよう、計画期間内であっても必要に応じ見直しを行っていくものとする。

#### ○ 計画期間

30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
	九戸村	地 域 福	祉 計 画		計画の	見直し
	カ	一戸 村 地	域 福 祉	活動計	由	見直し

#### (1) 九戸村地域福祉活動計画策定委員会

本計画の策定にあたっては、住民参加により計画を策定する場として、地域の代表者、福祉関係者、民生委員・児童委員、行政機関関係者などの委員からなる「九戸村地域福祉活動計画策定委員会」を設置し、審議検討を行いました。

### 計画の基本方向

#### 1. 基本理念

## 『ともに生き、ともに育み、安心して暮せる地域社会を目指して』

九戸村社会福祉協議会は、九戸村で生活するすべての村民が自立した生活をするために、村民ひとり1人が手を取り支え合い、子供から高齢者まで安心して生活ができる地域づくりに取り組み「みんなの手でみんなの支え合いで」、『ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して』を基本理念に地域福祉活動計画を推進してまいります。

#### 2. 基本目標

本計画の基本理念を実現するため、行政や関係機関等とのパートナーシップ及び、地域における九戸村社会福祉協議会の役割を強化・再構築する機会と捉え、全国社会福祉協議会が示した「社協・生活支援活動強化方針」で掲げる事項の中から当社協が取り組む次の目標を掲げ、地域福祉活動計画を推進してまいります。(1) アウトリーチの徹底

九戸村社会福祉協議会では、ホームヘルプサービスや配食サービス、移動サービス等を展開している一方、 ふれあいサロン等の地域福祉活動も進めてきております。

今後、ますます増加すると思われる高齢者世帯等への対応として、様々な生活課題を発見する仕組みづくりが必要と思われます。

こういった現状を踏まえ、生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーターを養成・配置し、地域における生活課題等に対応するため、関係団体・ボランティアと連携し個々の対象者の実情把握も含めアウトリーチによる支援体制の強化に努めてまいります。

又、アンケートの結果を踏まえ、次の事項について事業展開を図ってまいります。

- ◎買い物支援活動の展開。
- ◎スノーバスターズの結成。
- (2) 相談・支援体制の強化

現在、九戸村社会福祉協議会は、生活福祉資金貸付事業・助けあい金庫、介護保険事業、障がい福祉サービス、居宅介護支援事業所等を実施しており、それぞれの現場では公的サービス利用等について様々な相談に応じるとともに、心配ごと相談所では弁護士をお願いし相談に応じていただいており、相談・支援体制についてはある程度は機能している現状にあります。

しかし、超超高齢社会を見据えたとき、視覚・聴覚はもとより判断能力・行動能力等の低下した方々への 対応を考えると、現状の相談支援体制の見直し・強化が必要と思われます。

こういった現状を踏まえ、次の事項について体制の強化を図ってまいります。

- ◎相談時間や曜日など関係なく、村民が相談のためアクセスしやすい環境を作るため、専用回線をもうけ録 音機能を持った電話機を設置し対応していきます。
- ◎支援体制の強化を図り、社協として分野横断的かつ、包括的に支援する体制の構築に努めていきます。
- ◎各関係機関・団体との連携により、問題解決機能の強化に努めていきます。
- ◎必要に応じ、それぞれの家庭への訪問による相談活動を展開できる体制を整えていきます。
- (3) 行政とのパートナーシップ

九戸村社会福祉協議会の法人運営に伴う人件費は、従来より行政の補助金によるもの、事業費について も行政からの委託金によるものが多くを占めていること等、行政と密接な関係を保ちながら法人運営・事業 展開を行ってきました。

村の福祉計画作成を受け、より以上の地域福祉活動の展開が迫られる中、現状の人的・財政的対応が可能な範囲での活動展開を、職員相互の共通理解を得ながら展開していく必要があります。

こういった現状を踏まえ、社協で取り組み可能な内容を精査し「地域福祉活動計画」に取り入れながら実施計画を行政に示しつつ、より以上のパートナーシップ醸成に努めてまいります。

- ◎「地域福祉計画」・「地域福祉活動計画」推進体制の確立に向け、行政の支援を要望していきます。
- ◎行政と社協の果たすべき役割について再確認し、連携の強化に努めていきます。
- ◎相談窓□の強化とアウトリーチによる支援体制を強化し、行政とも連携し問題解決に努めていきます。

# 地域と一体となった見守り活動を推進し、高齢者・障がい者が安心して暮らせる地域づくり

平成30年度第3回評議員会が3月28日に開催され、平成31年度の事業計画及び予算が協議され決定しました。 九戸村においてもますます少子高齢化が進み、高齢化率41.3%の状況のもと、本年度も昨年度にひきつづき、地域包括支援センター・村・民児協・各関係機関・地域との連携、協力を得ながら、地域と一体となった見守り活動を推進し、高齢者・障がい者が地域で安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。

## 令和元年度事業計画

## 法人運営事業

- ○法人基盤の確立
  - ・理事会、評議員会、監査会の開催
  - ・ 賛助会員の加入促進 ・ 寄附金の受け入れ
  - ・組織強化・事務局体制の充実・強化
  - ・職員の資質向上

## 村の介護の充実

- ○介護保険事業デイサービス事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業
- ○介護予防・総合日常生活支援事業、 デイサービス事業、訪問介護事業
- ○介護予防事業 水中ウォーキング事業
- ○老人いきがい対策事業 いきがいヘルパー
- ○移送サービス事業

### 相談・支援

- ○心配ごと相談所の設置(無料法律相談)
- ○日常生活自立支援事業
- ○生活福祉資金貸付事業
- ○助け合い金庫貸付事業

#### 福祉基金

○寄附金の福祉基金への積立

#### 児童福祉

○九戸村学童クラブ運営

## 福祉の啓蒙活動

- [社協だより]発行(年4回)
- ○福祉協力校の指定および助成(村内7校)
- ○健康福祉大会の開催
- ○キャップハンディ講座

## 村の福祉活動拠点づくり

○総合福祉センター管理運営

九戸村総合福祉センターの機能をより有効に活用し、センター内での各種福祉事業に対し、住民がより多く参画できる拠点となるべくセンター運営に取り組むとともに、福祉センター2階の居住部門の管理運営を村より委託を受けて実施する。

## ボランティア活動の推進

○ボランティア活動拠点づくり

声の広報、福祉バザー、見守りネットワーク推進、福祉センター居住手作り会、デイサービスボランティア、学童保育ボランティア、子育てサロン、地域ごとふれあいサロン

○ボランティアの育成 災害ボランティア講習会

### 高齢者世帯の見守り

- ○ひとり暮らし老人の集い事業 (いきいきふれあい集会)
- ○ヤクルト給付事業
- ○給食サービス事業
- ○おでかけサロンの実施
- ○高齢者総合相談事業
- ○スノーバスターズ事業
- ○買物支援事業

#### 障害者福祉活動

- ○地域活動支援センター(エール)
- ○居宅介護事業(ヘルパー)

## 福祉団体への支援

- ○岩手県共同募金会九戸村共同募金委員会事務局
- ○九戸村老人クラブ連合会事務局
- ○九戸村シルバー人材センター事務局
- ○九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- ○九戸村身体障害者協会事務局

## 令和元年度予算

収 入	(単位:円)	支 出	(単位:円)
会費収入	1,330,000	人件費支出	89,224,000
寄附金収入	250,000	事業費支出	27,455,000
経常経費補助金収入	7,050,000	事務費支出	18,476,000
都道府県補助金収入	1,000	貸付事業等支出	700,000
村補助金収入	4,914,000	共同募金配分金事業費	2,180,000
共同募金配分金収入	2,135,000	一般募金配分金事業費	1,080,000
受託金収入	32,359,000	歳末たすけあい配分金事業費	1,100,000
村受託金収入	32,239,000	助成金支出	3,075,000
岩手県社協受託金収入	120,000	負担金支出	175,000
貸付金収入	700,000	固定資産取得支出	1,440,000
事業収入	4,560,000	基金積立資産支出	270,000
負担金収入	8,046,000	積立資産支出	328,000
介護保険事業収入	66,749,000	予備費支出	500,000
居宅介護料収入	36,207,000	当期末支払資金	14,080,000
居宅介護支援介護料収入	10,660,000		
介護予防・日常生活支援総合事業収入	16,631,000		
利用者等利用料収入	3,251,000		
障害福祉サービス等事業収入	341,000		
受取利息配当金収入	26,000		
その他収入	161,000		
前期末支払資金	36,331,000		
승 計	157,903,000	合 計	157,903,000

# あんしんねっと日常生活自立支援事業

この事業は、高齢者や障がいをもった方が、地域で安心して生活が送れるよう日常的金銭管理サービス等を行う事業です。 通帳管理ができない、支払手続きが難しい状況であるなど、支援が必要になった場合に利用できるサービス(要契約)です。



ご利用にあたっては、ご本人にこのサービスを受ける意思があり、なおかつ契約の内容をある程度理解できることが必要です。

判断能力がご本人にない場合は、「成年後見制度」をお勧めします。

#### 成年後見制度とは

精神上の障害によって判断能力が十分でない方(認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者など)を法律的に支援する制度です。

## 生活の困りごとは「くらしの相談窓口」へ

「くらしの相談窓口」は生活上の悩みや困りごと を抱える方々の相談を受け、より良い生活を目指

して、各関係機関と連携しながら支援していく窓□です。ひとりで悩まないで、 一緒に解決する方法を探しましょう。

- ○現在、生活保護を受給していない方が 対象です。
- ○九戸村にお住まいの方が対象です
- ○相談は無料です。秘密厳守、個人情報は守り ます。

## 「くらしの相談窓口」

電話 43-3588 二戸市総合福祉センター2階 二戸市福岡字八幡下11-1

電話 25-4959 二戸市社会福祉協議会内 二戸市仁左平字横手2-3

もしくは、下記の機関でも受け付けております

電話 **42-2111** 九戸村住民生活課 電話 **41-1200** 九戸村社会福祉協議会 ※月曜日~金曜日の午前 8時30分~午後5時15分 (祝日・12/29~1/3を除く)

本事業は、生活困窮者自立支援法に基づき、県北広域振興局と二戸市から二戸市社会福祉協議会が委託を 受けて実施しております

## ぼくたち・私たちの福祉活動(九戸村福祉協力校活動)

近年、地域社会の変化に伴い、地域コミュニティの希薄化、地域の安全・安心の問題、要支援者の孤立化など、地域全体の福祉力が低下しており、福祉教育の推進が急務となっております。そこで、当協議会では、村内7校を福祉協力校に指定し、福祉教育を支援しております。

## 平成30年度の各学校の活動の様子から

## 戸田小学校

- ・地域・世代間交流 (星の集い、収穫と感謝の会)
- ·地域奉仕活動
- ・募金活動 等





## 山根小学校

- ・学習田活動(田起こし、田植え、 串もち作り、稲刈り、脱穀)
- ・地域花壇整備、草取り作業
- ・世代間交流事業(そば打ち体験、カルタ大会)
- · 高齢者福祉施設訪問
- · 募金活動 等





## 伊保内小学校

- ·高齢者福祉施設訪問
- ·世代間交流事業(花壇整備)
- ・野田村訪問
- ・福祉マラソン
- ・タオル収集 (折爪荘寄附)
- ・募金活動 等





## 長興寺小学校

- ・「お元気ですか?」お便り事業
- ・ふれあい農園栽培 (野菜・花の苗を植え、風船カズラ栽培)
- ・野田村訪問 (栽培したシクラメンを贈呈)
- ・世代間交流事業 (感謝の会)
- ・募金活動 等





## 江刺家小学校

- ・地域・世代間交流 (田植え、収穫感謝の会)
- ・地区敬老会(「江刺家神楽」発表)
- ・一人暮し老人訪問 (ミニクリスマスツリーとお菓子プレゼント)
- ・募金活動 等





## 九戸中学校

- ・クリーン大作戦
- ・折爪荘夏祭りボランティア
- ・声の広報ボランティア
- ・災害ボランティア講習会参加
- ・募金活動 等





## 伊保内高校

- ・ボランティアスクール参加
- ・九戸村地域子ども読書会 (村内全域各地区)
- ・声の広報ボランティア
- · 募金活動 等





# 声の広報ボランティア

在宅視覚障害者サービスの一環として、毎月発行される 村の広報並び社協だより等を朗読し録音されたテープ を希望者に貸し出しています。











## 伊保内高校生













福祉協力校指定事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しております。

# ランティアのひるば

当協議会では、村の福祉向上の担い手となるボランティアの活動を推進する ために様々な事業を展開しております。

## 「九戸スノーバスターズ・見守りボランティア」【2月9日】





中高生により登録者宅の除雪ボランティアを行いました。 **ありがとうございました。(゜\_゜>)** 

## 「給食サービス」



#### 【5月22日お弁当】

メニュー 米飯 せんべい汁 鶏肉のみそ焼き 長芋の千六本 きゅうり漬



ボランティアさんによる配達

# みんなおいで!!はまなすっ子広場

子育てサロン「はまなすっ子広場」は、地域 における親子の交流等の促進や子育ての不 安感等を緩和するなど、子どもの健やかな発 育を目的とするものです。

子育てボランティアさんのご協力のもと、 未就園児の親子のみなさんを対象に開催し ておりますので、お気軽にご参加ください。

開催目時 午前10時~12時

開催場所 九戸村総合福祉センター 2階子育でサロン室

#### 開催日

6月	12日(水)	•	26日(水)
7月	9日(火)	•	23日(火)
8月	6日(火)	•	27日(火)
9月	10日(火)	•	24日(火)

## ☆ 子育てサロン室を無料開放しています ☆

月曜日~金曜日(祝日除く)午前9時~午後4時 「おもちゃ」もありますので、親子で自由に遊びに来 てください。

利用する場合は必ず事務所で受付してくださいね。









## ご寄附ありがとうございます。



(平成31年2月26日)九戸村舞踊研究会様 30,000円 寄附

いただいた寄附金は、福祉基金に積み立てられ、村全体の福祉に役立てられます。

## 災害義援金の報告3月31日現在

○【平成30年7月豪雨災害義援金】 寄付者 匿名 4,320円 ありがとうございました。

なお、寄せられた義援金は各被災地各行政、 共同募金会の配分委員会を通じて被災者の皆さ んへ配分されます。

引き続き災害義援金を募集しています。

- ○【平成30年7月豪雨災害義援金】 募集期間:令和元年6月30日まで
- ○【平成30年北海道胆振東部地震災害義援金】 募集期間:令和元年9月30日まで
- ○【平成28年熊本地震義援金】 募集期間:令和2年3月31日まで

詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。

- ·岩手県共同募金会 TEL 019-637-8889
- ・九戸村共同募金委員会 TEL 0195-41-1200

## 「買い物支援バス」

## 九戸村社会福祉協議会職員親睦会活動報告



第1·3水曜日は買い物困難な方の支援を行っています。



4月13日(土)毎年恒例の「クリーン九戸行動日」へ15名で参加し環境美化に努めました。



## インフォメーション・information

## 社会福祉協議会 会費納入にご協力ください

九戸村社会福祉協議会の活動は、公的機関(国・県・村など)からの補助金や委託金、共同募金配分金、寄附金のほか、全世帯から納入いただく会費が大きな原動力となっています。

社協会費の納入は強制ではなく任意ですが、地域福祉の向上を図るため、趣旨にご賛同いただき、会費の納入にご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

会費…年額700円(村内全世帯)

※行政連絡員・班長を通じて納入いただいております。

## 九戸村シルバー人材センター 会員募集中

55歳以上の方を募集しています。 特に、剪定、草取り、草刈り、畑仕事、清掃作業等の仕事ができる方を大募集しています!!





<お問い合わせ先> 九戸村シルバー人材センター (電話:41-1200)

## 水中ウォーキング

日程入水時間	月曜日	1回目:午後1時30分~午後2時30分					
		2回目:午後2時45分~午後3時45分					
	木曜日	午後6時30分~午後7時30分					
対象者	20歳以上の方						
利用料	1回200円						
準備する物	水着、タオル、各自必要なもの						

## 「総合相談」を行っています

## お気軽にご相談ください

九戸村社会福祉協議会では、日常生活における悩みや心配ごとなど、様々な生活・福祉に関わる相談に応じる「総合相談」を行っております。「総合相談専用電話」は 0195-43-3150です。相談は、おいでいただいても電話でも結構です。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。



相談は全て無料です。まずはお電話を!

**☎** 0195-43-3150

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会 ◇担当:栗谷川

## 心配ごと相談所 (無料法律相談)

相続、多重債務、離婚問題、振り込め詐欺等、様々なことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

開設日			担当相談員		
令和	元年	7月10日(水	)	橋本	剛 弁護士
		9月11日(水	)	上山	信一 弁護士
		11月13日(水	)	橋本	剛 弁護士
令和	2年	1月 8日(水	)	上山	信一 弁護士
		3月11日(水	)	橋本	剛 弁護士

時 間 13:30~15:00

(相談時間 1人30分 定員3名)

場 所 九戸村総合福祉センター

申込先 九戸村社会福祉協議会 電話41-1200

※事前予約が必要となります。 ※相談内容の秘密は守られます。

# 福祉サービス苦情解決相談窓口を 設置しています

当協議会で提供している福祉サービスについて の苦情等の相談窓口を設置しています。

<相談、苦情等の受付先電話番号> ☎0195-41-1200

<相談、苦情等の受付担当者> 荒田ゆかり、安達さつき

<第三者委員>小田野幸、日影惠子 なお、下記においても苦情相談の受付をおこ なっておりますので、気軽にご相談ください。

<岩手県福祉サービス運営適正化委員会> ☎019-637-8871

#### ― 編集・発行 ―――

社会福祉法人

## 九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4 (九戸村総合福祉センター内) TEL 0195-41-1200 FAX 0195-42-2064



ホームページアドレス http://www.kunohe-shakyo.jp/